



図 14.46 抗ラミニン γ 1
類天疱瘡 (anti-laminin
gamma 1 pemphigoid)

7. 抗ラミニン γ 1 類天疱瘡 anti-laminin gamma 1 pemphigoid

同義語：抗 p200 類天疱瘡 (anti-p200 pemphigoid)

水疱性類天疱瘡と同様の緊満性水疱をつくる (図 14.46) が、約半数の症例で乾癬を合併することが特徴的である。1M 食塩水処理皮膚を利用した蛍光抗体間接法で真皮側に自己抗体が沈着する。基底膜のラミニン γ 1 (200 kDa) に対する自己抗体を有する。

膿疱症 pustular disease



図 14.47① 掌蹠膿疱症 (palmoplantar pustulosis)

1. 掌蹠膿疱症 ^{しょうせき} palmoplantar pustulosis ★

同義語：pustulosis palmaris et plantaris ; PPP

Essence

- 中年の手掌足底に対称性の無菌性膿疱を形成し、慢性に経過する。
- 喫煙、細菌感染 (扁桃炎), 齲歯, 歯科金属アレルギーなどが原因として関与する症例がある。
- 胸痛などの関節炎をきたすことがある (掌蹠膿疱症性骨関節炎)。
- 治療として、禁煙, ステロイド外用, 扁桃摘出など。

症状

中年女性に好発する。手掌の母指球部や小指球部, 足底の土踏まず部に小水疱が多発し, 膿疱化して周囲は紅斑となり, 融合して局面を形成する (図 14.47)。ときに痒痒がある。爪の